



上天草市について

上天草市は、熊本県の西部、有明海と八代海が接する天草地域の玄関口に位置し、大小さまざまな島が浮かぶ風光明媚な土地柄です。中でも、天草五橋で結ばれた島々の景観は特に素晴らしい、決して他では見ることができない絶景が皆さまをお迎えします。市のほぼ全域が雲仙天草国立公園に含まれ、日本三大松島の一つにあげられる天草松島は、美しい夕景でも知られており、「日本の夕景百選」に選ばれています。海と山に囲まれ、日本の名勝地として名高い上天草市は、四季折々に美しい表情を見せてくれます。また、降雪は滅多なく、加えて海岸部の一部は無霜地帯となっています。この様に冬場の酷寒はなく比較的過ごしやすい気候を有しています。温暖な気候、温かな人々と豊かな自然に恵まれた上天草市で、田舎暮らしをしてみませんか。

上天草市 企画政策部 企画政策課

〒869-3692 熊本県上天草市大矢野町上1514番地

TEL:0964-26-5539 FAX:0964-56-4972

上天草移住情報サイト「上天草に住もう」

<https://www.kamiamakusa-life.jp/>



かえり?

移住・定住ガイド

Shall we immigrate to Kamiamakusa?

上天草のよかところ

神 天草のスゴイ人!!

地元愛が強く、自分の仕事に誇りを持っている方が多いのも上天草人のよかところ。仕事愛あふれる皆さんのお話を伺いました。

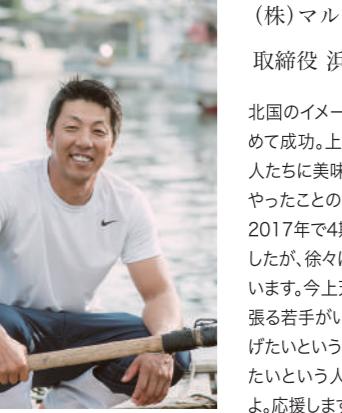


みずの果樹園
代表 水野武晴さん・美奈子さん

「完熟パール柑」をはじめ、「天草」、「不知火」、「あまくさ晩柑」など、天草のお日様をたっぷり浴びた果物を育てています。なるべく除草剤を使わず、旬のものだけ作るというポリシーと、自ら定めた「みずの基準」を満たすものだけをお客様に届けています。年々、果実を取り巻く環境は厳しいものがありますが、「果実の美味しさをそのまま伝えたい」という思いから、オリジナルの加工品作りにも着手。たくさんの方の力を借りしながら、いち生産者として上天草市の魅力をアピールし続けていきたいです。



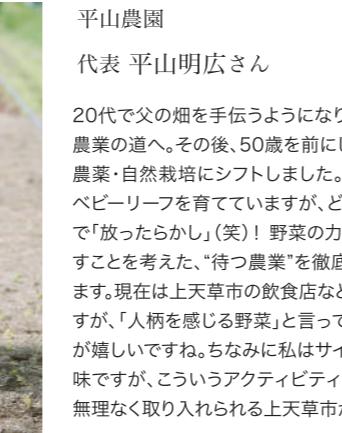
(株)マルマサ浜田鮮魚
取締役 浜田真和さん



北国のイメージが強いサーモンの養殖に、九州で初めて成功。上天草市発の「南国サーモン」は、九州の人たちに美味しいサーモンを食べてほしい、まだ誰もやったことのないことに挑戦したいと始めた事業で、2017年で4期目を迎えます。最初は孤軍奮闘状態でしたが、徐々に認知度が高まり、味も高い評価を得ています。今上天草市には、僕と同世代で同じように頑張る若手がいます。分野は違えど、上天草市を盛り上げたいという思いは同じ。何か新しいビジネスを始めたいという人にもチャンスがある場所だと思いますよ。応援しますので、是非飛び込んできください!

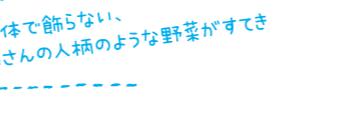


これからの上天草市をもっとアツくする
上天草市だから地鶏にこだわる。
若きフィッシューマン!

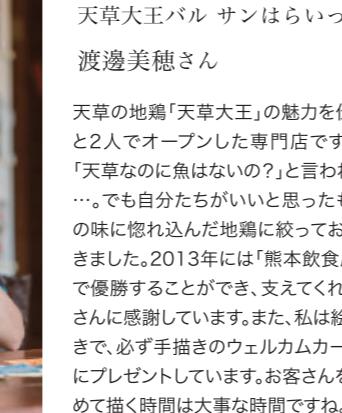


平山農園
代表 平山明広さん

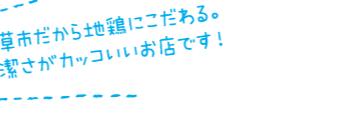
20代で父の畑を手伝うようになり、次第に有機農業の道へ。その後、50歳を前にして、完全に無農薬・自然栽培にシフトしました。現在ハウスでベビーリーフを育てていますが、どれもいい意味で「放ったらかし」(笑)! 野菜の力を最大限活かすことを考えた、「待つ農業」を徹底して行っています。現在は上天草市の飲食店などに卸していますが、「人柄を感じる野菜」と言っていたいけるのが嬉しいですね。ちなみに私はサイクリングが趣味ですが、こういうアクティビティを生活の中に無理なく取り入れられる上天草市が大好きです。



天草大王バル サンはらいっぱい
渡邊美穂さん



天草の地鶏「天草大王」の魅力を伝えたいと、夫と2人でオープンした専門店です。開店当時は「天草なのに魚はないの?」と言われることも多く…。でも自分たちがいいと思ったものだから、その味に惚れ込んだ地鶏に絞ってお店を営業してきました。2013年には「熊本飲食店グランプリ」で優勝することができます。支えてくれたすべての皆さんに感謝しています。また、私は絵を描くのが好きで、必ず手描きのウェルカムカードをお客さんにプレゼントしています。お客様を思い、心を込めて描く時間は大事な時間ですね。



上天草市だから地鶏にこだわる。
その潔さがカッコいいお店です!

上天草の移住支援

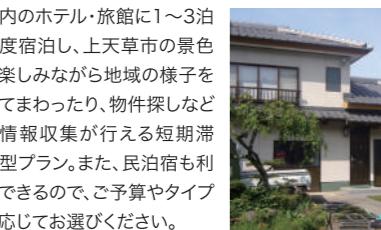
滞在プランで上天草市を体感したら
いよいよ移住の準備。ご安心ください。
上天草市の支援は手厚い!



田舎暮らし滞在プラン

上天草市では移住・定住検討者向けの支援と情報提供を行い、希望の定住地を見つけるお手伝いをしています。田舎暮らし滞在プランは、中期、短期で上天草に滞在し、移住に向けた準備をしていただくための支援です。

移住お試し施設



上天草市での生活を体験していただくため、1週間～最長1ヶ月間利用できる移住お試し施設です。住居探しや仕事探し、上天草市の魅力探しなどの活動拠点としてご利用ください。登立地区(SHIRATO)と湯島地区(SEA暮らす)の2か所を用意しています。

▲「SHIRATO」および「SEA暮らす」
利用料(7日間で12,000円。以降、1日ごとに2,000円加算)
※電気、ガス、水道等の利用料を含みます。
※納付後の利用料(賃貸料)については原則払い戻しができません。

定住支援助成金について

住宅取得助成金 一律10万円

空き家バンク登録物件の場合+10万円、15歳以下の子がいる場合1人につき+3万円(最大6万円)が加算されます。

引越し費用助成金

引越しに係る経費の1/2に相当する額を最大5万円

ショートステイプラン



姫戸町の「小島公園」にあるキャンプ施設を活用し、格安で利用できる中期滞在型プラン。バンガローに1週間～最長5ヶ月程度滞在しながら、地域の方との交流や物件探しなどの情報収集を行える短期滞在型プラン。また、民泊宿も利用できるので、ご予算やタイプに応じてお選びください。

▲小島キャンプ場(11月～3月までの5ヶ月間、オフシーズン限定)
利用料(7日間で12,000円。以降、1日ごとに2,000円加算)
※電気、ガス、水道等の利用料を含みます。
※ご利用は1週間以上からとなります。



移住コーディネーターの設置は平成23年度から。
その間担当した7名のうち5名がUターン者です!



その他

質問から住居探しまで、「専任スタッフ」におまかせ!

移住相談に対応する専任スタッフを設置。生活環境の質問から住居探しまで、移住全般に関わるご相談やご質問に対応します!

移住フェア

年に数回程度、東京・大阪・福岡などで開催される移住フェアに出展し、相談ブースを開設。上天草市の魅力や住み心地などをお伝えしながら、移住に関するご相談にお応えします。

※支援制度は変更の可能性があります。

※最新の情報は、移住情報サイト「上天草に住もう」をご確認いただくか直接お問い合わせください。

移住者交流会

不定期で移住体験ツアーを開催。農業体験や移住者との交流会等を通じ、移住後の暮らしをイメージするのに役立てください。実施する際には、移住情報サイト「上天草に住もう」などで告知します。

移住体験ツアー



上天草の暮らし

上天草 diary

ささやかだけれど、愛しい日々。

上天草市で過ごす日々は、まさに“豊かさ”そのもの。

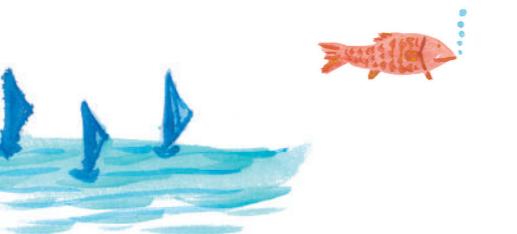
家の近くに広がる海、夜になると思わず仰ぐ満天の星空。

季節を問わず旬な食材が手に入る所以、おうちごはんも本当に美味しい。

上天草市で暮らす人にとって「フツウ」の日々も、

外から来る人にとっては、キラキラ輝いて見える「トクベツ」な瞬間の連続かもしれません。

住んでみないとわからない上天草市の魅力。待っているのは、こんな日常です。

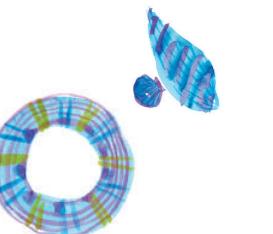


Monday

8:00 登校

新しい1週間の始まり。
皆と会える学校が大好き！

心地いい海の潮風に吹かれて、「行ってきます！」
上天草市の子どもたちはみんな仲良し。
上級生のお兄ちゃん、お姉ちゃんたちは
下級生と一緒に遊んだり、
よくお世話をしてくれるので頼もしいんです。



Tuesday

15:00 買い物

「今日のメニューは何にしよう？」
いつも獲れたての魚がずらり

刺身、煮物、揚げ物、天ぷら…。
新鮮でおいしい旬の魚は食卓に欠かせません。
上天草市では、スーパーや鮮魚店に行けば
新鮮な魚がいっぱい！
子どもたちは天草の魚が大好きです。

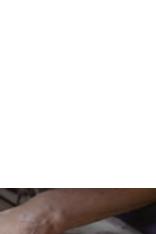


Wednesday

11:00 陶芸

地元の窯元で陶芸体験。
芸術に触れてパワーチャージ

天草地域は全国的にも知られる“焼きもの”的島。
維和島にある「蔵々窯(ぞうぞうがま)」では、
初心者の方でも気軽に楽しめる陶芸体験ができます。
土に触ることで不思議と心が落ち着き、心が癒されます。
“ものづくり”的楽しさを五感で体感してみて！



Thursday

13:00 カフェタイム

見渡す限り広がる海。
心ゆるむ絶景がすぐそこに

見てください、このロケーション！
都会ではなかなか見られない“絶景”に思わず目が釘付け。
上天草市のカフェなど飲食店は、
ロケーション自慢のところが多くあります。
ふらっと立ち寄るだけでも心が癒されますよ。



Saturday

9:00 海水浴

勢いよく海にダイブ！
1週間の疲れもりセットできそう

海に囲まれた上天草市はいたるところに海水浴場が。
天草で天文台といえば、天体観測やプラネタリウムのある
「ミューイ天文台」が有名ですが、上天草市では、自宅近所、
シーカヤックをしたり、小さな無人島を探検したりと、
ワクワクがいっぱい。

Sunday

17:00 家に帰ろう

たくさん遊んでリフレッシュ。
さあ、おうちに帰ろう

家族で思い切り遊んだり、
明日から新しい1週間の始まりです。
何気ない日常に幸せを感じる、
そんな日曜の夕暮れです。





何かと何かをつなぐ役割に

美容師からレザーラフト職人に転身

屋号の「リベット」とは、鉄(びょう)のこと。おもにポケットの補強などに使われるそれは、ジーンズの最も特徴的なアイデンティティともいえる。デニムの生地間を「つなぐ」役割を果たす、名脇役であるリベットの名前を借りて、自分たちが手がけるレザーアイテムが「何かと何かをつなげる」存在になるようにと夢を託した。美容室のサロンスタッフとして活躍するなかで、「髪を整える」だけでなく、仲間とともに作品をつくったり、ショーやイベントを演出したりといった、オリジナルのクリエイティブを追求する仕事に興味をもつように。退職後はプロ専用の商材を扱う店で働くようになり、特に惹かれたのがシザーケースだった。「元々アッシュションが好きで、ふだんから革製品や革靴を愛用していたこともあって、ものづくりの世界に飛び込んでみよう、自分でやってみようと思ったのがきっかけです」。

PROFILE

成田さん

愛知県から2019年冬に上天草市に移住。

- 移住時の年代:20代
- 家族構成:3人
- 移住スタイル:家族

Keyword

- #自然のなかでのものづくり
- #レザーラフト職人
- #花農家さん応援



いまの自分が一番新しい

東京での社長業を経てふるさとの島へ

山下慶子さん。肩書き、元社長。生まれ育ったこの島では、いわゆる「ポジショントーク」と無縁の生活をおくれるのが楽だと快活にわらった。「15歳まで上天草にいましたが、あの頃は、もっと広くて、もっと豊かな世界が見たくて。1日も早く島から出たいと思っていました」。

熊本市内の高校を卒業後、鹿児島の大学へ進学。卒業後は中国・北京へ語学留学し、帰国後は上京し旅行代理店勤務などを経て、2007年に派遣社員としてポーラ・オルビスHD(ホールディングス)に入社した。そこで敏感肌専門の化粧品ブランド「DECENCIA(ディセンシア)」のスタートアップに携わり、2018年には社長に就任。Uターン直前まで、社長業に勤しむ日々を送った。都会での刺激的な生活。日々ドラマティックな社長業。そんな生活にいたん句読点を打つように、次の拠点を選んだのが地元だった。

PROFILE

山下さん

東京都から2020年冬に上天草市に移住。

- 移住時の年代:40代
- 家族構成:1人
- 移住スタイル:単身

Keyword

- #多拠点生活
- #ワークウェイズライフ
- #働き方と生き方アップデート中



あの日、海からの風に背中を押された

ログハウスで過ごすウェルビーイングな日々

急な坂道をのぼったら、海。眼下に広がる海は、いつも季節を映している。清岡さんが鳩の釜漁港そばに建てた高台の家は、地元・上天草のログハウスメーカーが手がけたログハウスだ。神奈川県からUターンした清岡さんは、東京で開催された移住フェア、市が提供する白濱海水浴場そばにある移住お試し施設の滞在を経て、2021年6月にこの場所に移住を決めた。

専門会社ならではの丁寧な仕事が光るログハウスは、美しい自然のなかで、体も心も回復できそうな心地よさに包まれた住まい。「広くはないけど、ひとりで住むにはちょうど良い大きさ。信頼できるメーカーさんを紹介していただいて本当によかった。棟梁がとても上手な方でね、いい仕事をしていただき感謝です」。なるべくリラックスして心を研ぎ澄ませながら、のんびりとマイペースに。さらやかな日々を積み重ねている。

PROFILE

清岡さん

神奈川県から2021年初夏に上天草市に移住。

- 移住時の年代:60代
- 家族構成:1人
- 移住スタイル:単身

Keyword

- #海の見える家
- #こだわりのログハウス
- #神奈川からのUターン



この場所で貫く「好きなこと」

全国初!「釣り」に特化した協力隊

「上天草市 地域おこし協力隊」と書かれた名刺を手にとると、名前の上に「釣りのコーディネーター」の肩書きがある。兵庫県から上天草に移住した明瀬さんは、全国で初めて「釣り」に特化した地域おこし協力隊だ。上天草の行政と民間がともに取り組み、釣りを軸としたブルーターリズム推進事業を実施するためのコアメンバーとして、2021年秋に着任したばかり。

大学は工学部に進み、卒業後は生まれ育った熊本県から東京に本社のある産業機器メーカーに就職。転勤で全国の支店や営業所、工場に勤務しながら、技術にも詳しい営業マンとして活躍。勤続10年を期に、30歳を超えてからのジョブチェンジ。「どこでもよかったわけではない。上天草の地域おこし協力隊だから、絶対にやりたいと思って挑戦したんです」と応募の理由を力強く語る。

PROFILE

明瀬さん

兵庫県から2021年秋に上天草市に移住。

- 移住時の年代:30代
- 家族構成:1人
- 移住スタイル:単身

Keyword

- #上天草ブルーターリズム
- #サラリーマンから地域おこし協力隊へ
- #釣りのコーディネーター

移住のきっかけ、住んでみて良かったこと、上天草市の魅力など、移住された皆さんにお話を聞きました。インタビューの全文はちらでご覧ください。



「おいしい夢」は続いてゆく

地元に移り住みパティスリーオーナーに

ひと口食べると、まず「ほかと違う!」という驚きが広がる。ふた口めには、「大切な人におくりたい」...そんな思いが胸にこみ上げる。ずつしりと濃厚で香り高い、大人のガトーショコラ。県内のスイーツ好きを虜にした大ヒットスイーツの生みの親が、「おやつ家 菓音(かのん)」のオーナーパティシエ・高橋さんだ。生まれは上天草にある湯島。高校時代は定期船で上天草の学校に通い、卒業後は福岡の製菓学校に進学。帰熊してから熊本市内の人気パティスリーの門を叩き、本格的なお菓子づくりをスタートさせた。

2019年秋にオープンした店には、店内にカフェスペースを用意。「いつでも気軽に立ち寄れて、ゆっくりお茶とスイーツを楽しんでもらう場所を地元につくりたくて」。ふるさとへの思いは日に日に増し、苔北町のみかんや天草市のブレンドティーとのコラボなど、「島の味」も続々登場している。

PROFILE

高橋さん

熊本市から2019年秋に上天草市に移住。

- 移住時の年代:30代
- 家族構成:2人
- 移住スタイル:夫婦

Keyword

- #地元で起業
- #大人気のガトーショコラ
- #地元食材にこだわるスイーツ



会いたくなる人がいる島をつくりたい

東京との二拠点生活を経て島起業

周囲を海に囲まれ、太陽の光をたっぷり浴びた柑橘類や、おいしい魚介が獲れる海と山の幸に恵まれた美しい小島。地域づくり団体「いわらぼ(維和島振興協議会)」会長の星野真理さんを訪ね、維和島に渡った。大矢野町から2つの橋でつながるこの島は、船や飛行機に乗って降り立つ離島ではないものの、島独特のゆとりとした空気が流れている。

目の前にはどのかな海が広がり、畑付きの民家を借りて暮らす。地域おこし協力隊でもある星野さんは、熊本で生まれ、埼玉で育った。移住のきっかけは、今もこの島に住むおばあちゃんの存在だ。「やりたいことはたくさんあるけど、まずは目の前のことから」。獲れる魚、実る柑橘に野菜、あたたかい島の人々...“すでにあります”素晴らしいものたちを、持続的に発展させていくように。外の人も中の人も一緒になって楽しみながら、島の課題解決に取り組んでいくのが将来的な目標だ。

PROFILE

星野さん

埼玉県から2019年初夏に維和島に移住。

- 移住時の年代:30代
- 家族構成:単身
- 移住スタイル:1ターン

Keyword

- #起業女子
- #地域おこし協力隊
- #孫ターン



無意識に“帰って”きたかった場所で

古民家で愛しい日々を紡ぐ

自然や動物をこよなく愛するバレラさんは、中南米に位置するコスタリカ共和国の出身だ。「きれいな声で鳴くんですよ」。流暢な日本語で、家に遊びにくるというかわいい鳥の話をしてくれた。1983年に留学生として来日。東京で、妻のゆみこさんと出会った。30年以上コスタリカとアメリカのフロリダで暮らしたが、日々に故郷への思いを募らせていたゆみこさんの意思を尊重し、日本に戻ることを決めた。

海の向こうから移住した2人は、小さな古民家暮らし。遠い九州への移住に不安がなかったか尋ねると、市のフォローも手厚く、出会う人たちみんなに歓迎されている感じがしてうれしいと笑顔を見てくれた。「まだ日は浅いですが畑仕事も楽しく、上天草での暮らしは毎日あたらしい発見があります。それは、ちゃんと見ようとして見ないものばかり。自然のなかにいるから気づくものなのかもしれません」。

PROFILE

バレラさん

コスタリカ共和国出身。2020年秋に上天草市に移住。

- 移住時の年代:50代
- 家族構成:夫婦
- 移住スタイル:1ターン

Keyword

- #コスタリカ共和国生まれ
- #毎日の散歩が日課
- #ゆったり流れるあまくさ時間



一人ではなく家族で暮らしをつくる

都会の喧騒を離れ、地方で子育て中

「当時は、天草にこんなリゾートホテルができるなんてと驚いたものです。私は“イタリアワイン大使”なのですが、これまでのキャリアや好きなことをいかせる環境(天空の船レストラン「Festa del more」)に大変満足しています。温暖な気候と豊富な海の幸が魅力の天草は、大好きなイタリアに近いものを感じますしね」。まぶしい海を航海する客船のような空間で、田上さんの表情は、一層輝いてみえた。

「実際に住んでみると、ほど良く“田舎”で本当に暮らしやすい!」。充実の上天草ライフをおくる田上さんは、3児の父でもある。子育て中の親にとって、移住における教育への不安は尽きものだが、「自然に囲まれた暮らしのなかで、地域との関わりや人間力などの“生きる力”をはぐくむことができているように思う。子どもを伸び伸び育てたい方に上天草は本当におすすめ」と、力強く語ってくれた。

PROFILE

田上さん

福岡県から2018年秋に上天草市に移住。

- 移住時の年代:40代
- 家族構成:5人家族(夫婦、子ども3人)
- 移住スタイル:1ターン

Keyword

- #上天草で3人の子育て中
- #イタリアワイン大使
- #リゾートホテルのレストランマネジャー

上天草市内の不動産会社

上天草市では地元不動産会社と連携しながら、住居探しのお手伝いをしています。



上天草不動産
上天草市大矢野町登立8550-1
0964-56-3151



西山不動産(大矢野店)
上天草市大矢野町中850-4
0964-56-6311



藍不動産
上天草市大矢野町登立1195-3
0964-56-2231



藤川建設 不動産部
上天草市大矢野町登立9115
0964-56-0366
※売り物件のみ取り扱い



アートコーケン
上天草市大矢野町上646-9
0964-56-4788
※売り物件のみ取り扱い



さあ、上天草へかえらん?

美しい海の色と同様、上天草は人も濃い、モノも濃い。深く知れば知るほど味が出てきます。



Access 上天草市への道

上天草市

面 積 : 126.94km²

人 口 : 25,370人

世 带 数 : 11,311世帯

降 水 量 : 2211.5mm

平均気温 : 17.5℃

※住民基本台帳(令和4年3月31日現在)より
※令和3年松島観測 気象庁統計より



上天草市への交通アクセス

自動車でお越しの場合

松橋IC

国道266号
約50分

上天草市(大矢野町)

鉄道と船でお越しの場合

博多方面から

博多駅

A列車で行こう
約40分

JR三角線
約60分

天草宝島ライン

九州新幹線
最速32分

鹿児島方面から

鹿児島中央駅

九州新幹線
最速44分

JR鹿児島本線
約20分

新八代駅

JR鹿児島本線
最速44分

宇土駅

JR三角線
約40分

三角駅

JR三角線
約20分

前島港(松島町)

道の駅 上天草さんぽーる(大矢野町)

産交バス
約28分

約17分

快速あまくさ号

約1時間20分

道の駅 上天草
さんぽーる(大矢野町)

快速あまくさ号

約17分

前島(松島町)

快速あまくさ号

約17分

前島(